

根室ジーンプロジェクト みんなの生き方ラボ⑥

平成 27 年 11 月 21 日 (土) 19:00～20:30 会場 根室別院

【プログラム】

- 19:00～ はじめに
- 19:05～ 前回のふりかえり
- 19:10～ 今後の流れについて
- 19:15～ 話し合い①
- 19:55～ 話し合い②
- 20:15～ 発表
- 20:25～ 今日の一言&まとめ
- 20:30～ おわりに
- 20:35～ 閉会

【はじめに】

今回、初めて根室別院の列座さんだけで『生き方ラボ』を開催しました。



司会は列座の辻内さんが担当。今までの studio - L の手法を参考にスタート！



【前回のふりかえり】

まず9月15日に行われたラボをふりかえりました。

前回は『寺カフェ』を実施するにあたり、テーマカラーやロゴマーク、会場のデザインなどを話し合いました。



また、studio - Lが分析した昔と現在の寺院の在り方を再度全員で確認し、これから寺院が提供できる機能の一つとして『グリーフケア』について谷本駐在より説明がありました。

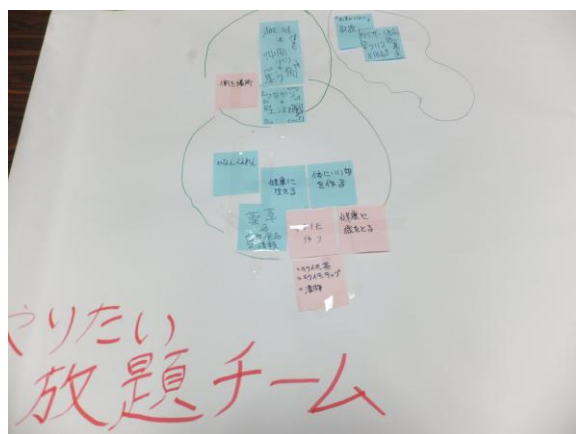
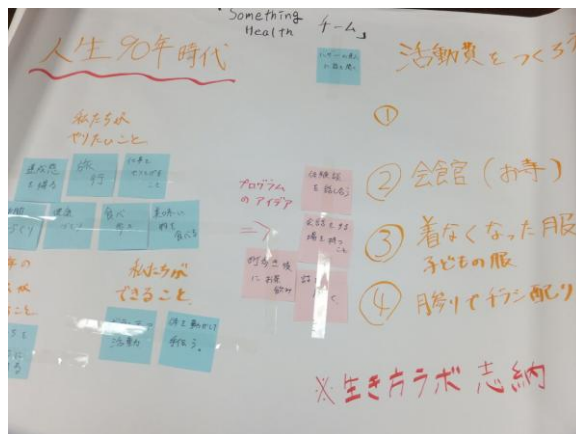
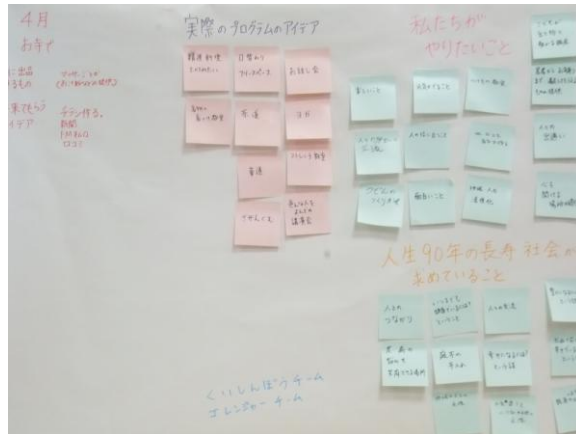


【今後の流れについて】

来年は2~3回程度のラボで具体的な企画を作成し、2回目の社会実験を行ったうえで夏頃に『寺カフェ』がオープン出来るような計画で進むことが発表されました。

【話し合い①】

まず「人生を90年生きる時代に大切なこと」と、そのことを反映した企画について話し合いを持ちました。企画の大切なこととして、自分が「やりたいこと」「できること」「求められていること」を考えて自由に意見を出し合いました。



【話し合い②】

今後活動するにあたり活動費の問題が出てきました。8月に開催した社会実験では参加者自ら活動費を出し合いましたが、継続的な活動をするためには参加者の経済負担を少なくする必要があります。

そこでバザーを開催して活動費を賄うことが提案され、「いつ」「どこで」「どのように」すれば良いかを相談しました。



【発表】

話し合われた事をチームごとに発表！

「やりたいこと」「大切なこと」については『健康』や『人との交流』や若者にも魅力あるものとして『ライブ』などの意見が出されました。

活動費については、洋服や使わない日用品などを出品して『フリーマーケット』や『マッサージ』をして少額の料金をいただくことや活動資金の募金箱設置など様々な意見が出されました。

また実験として、次回12月のラボで参加者が出品できる物を持ち寄り売買をするプチバザーをすることとなりました。



【今日の一言&まとめ】

最後に小町輪番より司会を担当した辻内さんへの称賛の言葉と参加者への一言がありました。その中で小町輪番は発表で多く出た「絆」「つながり」に触れ、「絆」とは元の語源は動物を繋ぎとめる意味であったが、現在は人と人のつながりの意味に変わってきた。しかしつながりを強要してしまうと本来の繋ぎとめることになってしまう。お互いを尊重し合う関係が開かれるのが寺院であり、そんな空間が広がるカフェになることを念願する言葉をいただき、列座さんだけで行われた『生き方ラボ』は終了しました。



【おわりに】

次回 12月の案内とアンケート協力をお願いしました。